



毎日の健康・明日からの健康：

ホップ&ステップ

～感染症・がん・心臓血管病の知識と対策を深める～

●第一部 ● **ホップ** 『毎日の感染症に気をつけましょう』

1. **自分のために&みんなのために 日頃からできる感染予防策**
豊留 有香 (名古屋大学医学部附属病院 看護部 副看護師長 (感染管理認定看護師))
2. **知ろう まもろう 抗菌薬 ～抗菌薬を上手に使うって薬剤耐性菌対策～**
加藤 善章 (名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤室長)
3. **敗血症という病気を知りましょう**
松田 直之 (名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学 教授)

●第二部 ● **ステップ** 『明日からの健康のために』

4. **「がん」に対する新しい治療法の開発 ～基礎研究からの挑戦～**
近藤 豊 (名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学 教授)
5. **心臓病にならないために**
室原 豊明 (名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授)

日時 2022年 **12月17日** (土) 13:30 ▶ 16:30 (開場13:00)

場所 オンライン視聴の場合 Zoomウェビナー (先着500名)

会場参加の場合 名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟A3階講堂 (先着90名)

◆ 手洗い体験のご案内 (会場のみ) ◆

受付開始後、開講前までに手洗い体験ブースがありますので、ご希望の方はご参加下さい。

【体験時間】13:00 ▶ 13:25 ※当日受付後先着30名

申
込
方
法

申込締切: 2022年11月25日(金)

▼ オンライン視聴の場合
QRコードよりお申込み
下さい。

▼ 会場参加の場合

会場参加申込書を郵送またはFAXいただくか、
Emailにて、「氏名・ふりがな・住所・電話番号、
メールアドレス」をご記載の上、お申込み下さい。
※先着順で申込受付いたします。
※定員になり次第、受付を終了します。受講いた
だけない場合のみご連絡差上げます。問
合
せ
・
お
申
込
み
先〒466-8550
名古屋市昭和区鶴舞町65番地
名古屋大学医学部・医学系研究科
総務課総務係 鶴舞公開講座担当
TEL 052-744-2228
FAX 052-744-2785
Email iga-tkk@adm.nagoya-u.ac.jp

※駐車場のご用意ができませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用下さい。



主催：名古屋大学医学部医学科・医学部附属病院

後援：愛知県、名古屋市、愛知県医師会、名古屋市医師会、愛知県薬剤師会、名古屋市薬剤師会、愛知県看護協会

令和4年度 名古屋大学鶴舞公開講座 受講申込について

下記申込方法にて、**2022年11月25日(金)**までにお申し込み下さい。

オンライン視聴の場合

お申し込み方法



- オンライン視聴希望の方は、左記QRコードからお申し込み下さい。
- お申し込み後、登録時に入力したメールアドレスへ確認メールが送信されます。

会場参加の場合

お申し込み方法・会場参加申込書

会場参加申込書を郵送またはFAXによりお送りいただくか、下記内容をE-mail で、申込締切までに下記申込み先にお知らせ願います。

※先着順で申込みを受付します。定員になり次第、受付を終了し、受講いただけない場合のみご連絡差し上げます。受講可能な場合は、ご連絡いたしませんので、そのまま当日会場にお越し下さい。

■お問い合わせ・お申込み先

名古屋大学医学部・医学系研究科 総務課総務係 鶴舞公開講座担当

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

TEL : 052-744-2228 FAX : 052-744-2785 E-mail : iga-tkk@adm.nagoya-u.ac.jp

会場参加申込書

FAX送付先

052-744-2785

氏名	ふりがな	電話番号	
住所			
E-mail			

■会場までのアクセス

会場：名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟A3階講堂

- (1) JR中央本線・鶴舞駅（名大病院口側）下車 徒歩3分
- (2) 地下鉄（鶴舞線）鶴舞駅下車 徒歩8分
- (3) 市バス「栄」から栄18系統「妙見町」行きで「名大病院」下車

- 必ずマスクをご着用下さい。
- 発熱（37.5℃以上）、あるいは体調不良のある方は、ご参加をお控え下さい。また、当日は体温測定を行い、37.5℃以上ある方は入場をお断りする場合がありますので、ご了承下さい。

中央診療棟A

中央診療棟B

外来棟

中央診療棟A

立体駐車場

立体駐車場

病棟

JR 鶴舞駅

時間外入口

※個人情報について：お申込みのためにご記入いただいた個人情報は医学系研究科・医学部医学科、または医学部附属病院が主催する公開講座に必要な業務を行うため利用いたします。